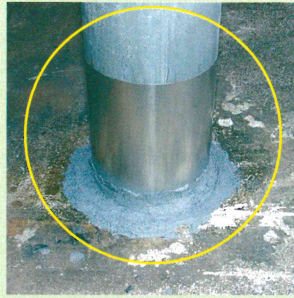


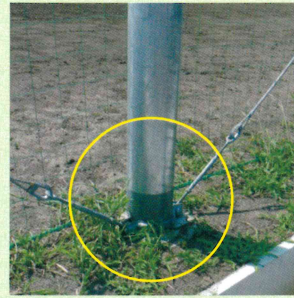
用途例



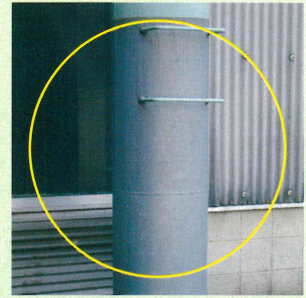
ガードレール支柱地際部



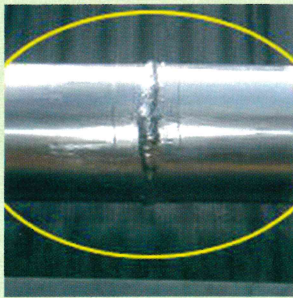
鋼製街灯地際部



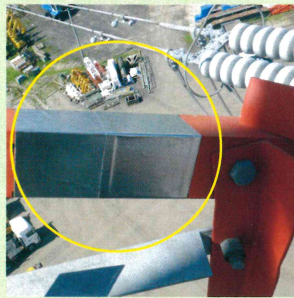
防球ネット支柱



排突



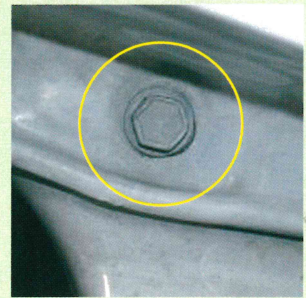
配管溶接部



送電鉄塔



タンク脚部



乗用車車体部 (ZAPシール使用例)

製品仕様

項目	説明	
180°引剥力※	Gタイプ 7N/cm	Aタイプ 9N/cm
導電性※	Gタイプ 30mΩ	Aタイプ 30mΩ
耐熱温度	60℃	
亜鉛箔の機械特性※	引張強度 115N/mm ² 伸び 25%	
亜鉛箔(0.1t)の重量	714g/m ²	

※測定例

耐用年数(参考)

凍結防止剤散布される環境での亜鉛めっき腐食量は20.1g/m²/年
(出典: JIS配管I)

1年間の減耗量(μm)=20.1g/m² / (1m×1m×7.14g/cm³)
=2.8μm・年

ZAPテープ耐久年数は100μm/2.8μm=35.7年
(亜鉛めっき耐久年数は76μm/2.8μm=27.1年)

施工方法

作業内容	作業内容	注意事項など
下地処理	下地処理を目的に合わせて1~3種のケレンを実施する	●錆を除去し、凹凸部を調整する
	ケレン後、ZAPテープの貼付け対象面をシンナーで脱脂する	●錆の残りや油分・水分を除去する
ZAPテープの施工	ZAPテープを所定のサイズに切断する(重ね代10mmをプラスする)	●カッターやはさみなどで直角に切断のこと
	ZAPテープから剥離紙を剥がして、対象面に貼付ける	●作業環境の気温は5~40℃ ●貼付け面に結露無きこと ●被着面にゴミの付着無きこと ●貼付け時に空気の巻き込みやテープにシワ無きこと ●鉛直配管の場合、下から上に向かって貼ること ●貼付け部に予めケガキ線など入れて、巻き初めと終わりの高さを揃え、きれいに貼れる
	木ヘラによりしっかりと貼付ける	●特に端部と重ね合せ部に注意 ●金属ヘラではテープにキズや破れを作る危険がある

施工及び保管時の留意点

施工時の留意点

(以下の場合をご使用になれない、もしくは注意が必要となります。)

- 構造物の強度が不足している箇所(補強にはなりません)
- 水中に常時浸漬する箇所、または干満帯
- 止水、防水目的
- 防食対象物が高温環境(60℃以上)にある場合

保管時の留意点

- 保管場所は室内で火気のない風通しの良い冷暗所(5~40℃)で保管してください。
- 酸・アルカリ・強力な酸化剤などの化学物質と接触、あるいは同一場所に置かないでください。



三井住友金属鉱山伸銅株式会社
加工品部・加工品営業課
〒362-0017 埼玉県上尾市二ツ宮 656-1
TEL. (048) 774-8801 FAX. (048) 772-1882
URL <http://www.sabidome.com>
E-mail zap@msmmbc.co.jp

[ZAP]は三井金属鉱業株式会社の登録商標です(第4980705号)